

令和5年度 第3回 大阪市立堀江小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立堀江小学校

校園長名 高橋 純一

日 時		令和6年3月1日(金)	
場 所		堀江小学校 西会議室	
出席者	委員 など	増村 孝(会長) 田上 治雄(副会長) 亀澤 芳美(委員) 木元 篤子(委員) 高野 真一(委員)	
	校園	高橋 純一(校長) 古川 美佐子(副校長) 宮本 純(教頭) 高島 智彰(教務)	
	区役所	総務課教育担当	
議題		(1) 令和5年度 運営に関する計画・自己評価(最終評価)について (2) その他	
協議 要旨		協議の結果	意見の概要
		(1)「令和5年度運営に関する 計画・自己評価(最終評価)」 について、理解を得た。 ・「安心・安全」について ・「学力・体力」について ・「ICT の活用」について	○「いじめはどんな理由があってもゆるされない」と思う児童の割合は、最も肯定的に「思う」と回答した児童は81.3%にとどまった。肯定的に回答した児童も合計すると94.5%ではあるが、本来100%であってほしいもの。 ○安心・安全にかかわる校内アンケートでは、95%の児童ができていると回答している。意識が高いのはとてもよいこと。 一方、全校児童が一斉に下校する時間は、児童の数が多く、見ていてとても危ないと感じるところがある。何らかの工夫をして、児童が安全に下校できる取組をお願いしたい。 ○ICT 端末を効果的に活用しながら、「個別最適な学び」「協働的な学び」の推進を今後も進めていただきたい。 ○20m シャトルランの結果が低い。遊び感覚も取り入れながら、運動量を増加させる取組を工夫してほしい。 ○一人一台端末を使用して、反転学習を行う

		<p>・「働き方改革」について</p> <p>(2) その他</p>	<p>学年が増えてきた。校内ではほとんどの児童が自主的に学習に使用している。今後も継続していただきたい。</p> <p>○教職員の意識改革により長時間勤務は大阪市平均よりも下回っている。今後も、継続してすすめていただきたい。</p> <p>○携帯電話・スマホの持ち込みについて。学校ではルールを守っているが、下校途中に使用しており、周りが見えていないので危ない。親にも、自覚をもってもらいたい。</p> <p>○頭髪や服装が華美な児童が増えている。時代背景のながれもあるが、「多様性」と「なんでもあり」との違いは理解すべき。</p> <p>○区役所から、保護者啓発の取組もすすめてください。</p>
協議資料	<p>① 令和5年度「運営に関する計画・自己評価(最終評価)」</p> <p>② いじめに関するアンケート</p> <p>③ 虐待や問題行動・不登校などの現状</p> <p>④ 保健関係基本データ</p> <p>⑤ 教育活動アンケート（児童・保護者）</p> <p>⑥ 授業力について</p> <p>⑦ 令和5年度「全国・運動能力、運動習慣等調査」結果検証 学校の概要</p>		
備考			